

# 教職課程 履修カルテ

入 学 年 度	令 和	年 度
所属学部 学科・コース等	法文学部	学科 コース
学 籍 番 号		
氏 名		
取得を希望する教員 免許状の学校種・教科	中 学 校	
	高 等 学 校	
備 考		

## 「教職課程履修カルテ」について

### 👉 履修カルテの目的

- ◆ 教員免許状取得に係る科目の履修状況やそれらの科目の履修を通して身に付けるべき教員として必要な知識技能の獲得状況を、全体的に把握する資料とします。
- ◆ 各年次において定期的に、履修状況や知識技能の獲得状況を把握することにより、強化すべき点やより深く追求すべき点など、課題等を早期に発見し、その克服へ向けて各自の工夫・努力を進める手がかりとします。
- ◆ 4年次後期の教職に関する科目「教職実践演習」において、各自の履修状況や知識技能の獲得状況を判断する際の資料とします。
- ※ 「教職実践演習」は、教員として必要な知識技能を身に付けたかどうかや今後の課題となる点を確認するとともに、不足する点などを補い定着を図る科目で、教員免許取得のための必修科目です。
- ※ 「履修カルテ」を作成していないと、「教職実践演習」の履修ができず、教員免許の取得もできません。

### 👉 履修カルテの見方や記入上の留意点

- ◆ 鹿児島大学の教職課程を履修する学生が身に付けたい「教員としての資質能力」は、履修カルテ②-1の自己評価表に示してあります。また、履修するどの科目において、そのような資質能力を身に付けることが期待されているかは、履修カルテ①の表中にある「該当する『教員としての資質能力』の項目」という欄に、項目番号で示してあります。
- ◆ 履修カルテ①は、教員免許状取得に係る科目の履修状況を記録するものです。  
科目名、単位数、単位修得年度、教員名、成績、該当する「教員としての資質能力」の項目及び科目に関するコメント（身に付けたことやまだ深めないといけない課題など）の各項目を記入してください。
- ◆ 履修カルテ②は、「教員としての資質能力」の獲得状況についての自己評価です。  
履修カルテ②-1に自己評価を記入するとともに、②-2の各項目について、教員としての資質能力についての自己評価や進路についての考え方などを自由記述してください。なお、②-2に「記入した年月日を（ ）書きする」ことを忘れないでください。
- ◆ 履修カルテは、鉛筆書きするのではなく、ペン書きしてください。

### 👉 履修カルテの提出・返却

- ◆ 履修カルテの提出先・返却場所は学生係とします。提出・返却の具体的な期限日等については、掲示により連絡します。
- ◆ 各期の成績発表後、単位を修得した科目について、履修カルテ①に記入し、提出してください。
- ◆ 各年次の後期は、成績発表後、履修カルテ①の記入とともに、履修カルテ②にも記入し、提出してください。
- ◆ 1年次に配布した履修カルテは4年次後期「教職実践演習」履修時まで使うので、返却されている期間は、各自で確実に管理・保管してください。



免許法施行規則に定める科目区分	科目名	単位数	単位修得年度前/後	教員名	成績	該当する「教員としての資質能力」の項目					科目に関するコメント (身に付けたことや今後の課題等について)	教員確認
						A	B	C	D	E		
教科の指導法に関する科目												
教育実践に関する科目												

**教員所見等**





身に付けたい「教員としての資質能力」

入学年度	所属学部・学科等	学籍番号	氏名
	法文学部 学科	コース	

※ 各年次に自己評価し、達成度や課題について省察しよう。（自己評価： 4…該当する 3…どちらかというのと該当する 2…どちらかというのと該当しない 1…該当しない）

教員としての資質能力			自己評価			
カテゴリー	具体的項目	内 容	1年次	2年次	3年次	4年次
A 教職の理解	1 教職の意義（使命感・倫理観等）に関する理解	教職の意義や役割を理解し、教育的愛情に支えられた使命感や職責感を持っている。	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1
	2 教育の理念、制度、歴史等に関する理解	教育の理念を理解し、教育の制度や歴史・思想に関する基礎的な知識を身に付けている。	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1
	3 教育方法に関する理解	教育方法の理論に関する理解を深め、複式指導や少人数指導、教材開発や活用、授業分析など、指導法や授業改善について理解している。	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1
	4 学校経営およびその課題に関する理解	学校経営及びその課題（危機管理等）に関する基本的な知識を身に付けており、学校運営の在り方等について構想することができる。	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1
B 連携・協働力、自己改善力	5 協働実践力	集団の中で、役割に応じてリーダーシップを発揮したり、他者と連携・協力して活動したりできる。	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1
	6 保護者・地域社会との連携力	学校と家庭や地域社会との連携・協力の在り方について、基本的な理解を深め、自ら連携・協力しようとする態度を身に付けている。	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1
	7 コミュニケーション力	他者とのかかわりや適切なコミュニケーションの在り方について基本的な理解を深め、自らそれを実践することができる。	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1
	8 自己改善力	自らの課題を発見し、解決に向けた具体的な方法を企画・実践するとともに、結果を省察して改善につなげることができる。	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1
C 学習者理解	9 学習者の心理・発達に関する理解	子どもの発達や心理など、子ども理解のための基礎的な知識を身に付けており、それらを活かして子供の発達を分析することができる。	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1
	10 カウンセリングに関する理解	カウンセリングや教育相談についての基礎的な知識を身に付けており、それらを学習者理解に活かすことができる。	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1
	11 特別支援教育に関する理解	特別支援教育に関する基礎的な知識を身に付けており、それらを活かした具体的な指導・支援の在り方を構想することができる。	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1
D 構想力、展開力、評価力等	12 学級経営に関する構想力	学級経営の在り方に関する基礎的な知識を身に付けており、学級等の集団及び集団と個のかかわり方などについて構想することができる。	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1
	13 生徒指導に関する構想力	個々人の発達課題の把握や問題行動及びその対応等の理解を深めるとともに、積極的な生徒指導の在り方について構想することができる。	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1
	14 教材分析力及び授業デザイン力	教材を分析する能力を身に付けており、教材研究に基づいて授業をデザインすることができる。	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1
	15 授業展開力及び授業評価力	基礎的な教育技術や教育評価について理解し、それらを活かした授業実践と、授業の評価・改善を行うことができる。	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1
	16 情報収集力、分析力、活用力	情報を収集し、整理・分析することを通して、その情報を活用していくことができる。	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1
E 教科・領域等の内容理解	17 各教科等のカリキュラムに関する理解	教育課程及びその編成や学習指導要領について、基礎的な知識を身に付けている。	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1
	18 各教科内容の基盤的知識の理解及び技能の習得	教科内容の背景となる学問領域について、基盤的な知識や技能を身に付けている。	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1
	19 道徳、特別活動、総合的な学習の時間等に関する理解	道徳、特別活動、総合的な学習の時間など、教科以外の教育活動について、その指導内容や指導方法に関する基礎的な知識を身に付けている。	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1

※ 自分についての振り返りや、教職や進路についての見方・考え方を記録しよう。記述の最後に、記入した年月日を（ ）書きする。

◆ 「教員としての資質能力」について、今の自分の習得状況を、今後の課題等も含めて総括的に書く。

◆ 取得を希望している教員免許状の学校種・教科を書く。

◆ 卒業後の進路についての考えを書く。

◆ 学外（教育課程外）における教職に関する体験等について、その概要を書く。（学校や地域の子どもたちへの支援、社会教育活動など）

1年次 教員確認		2年次 教員確認		3年次 教員確認		4年次 教員確認	
-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--



【記入例】

教職課程の履修状況

入学年度	所属学部・学科等	学籍番号	氏名	取得を希望する教員 免許状の学校種・教科
令和4年度	法文学部      ○○学科      ●●●      コース	○○○○	○○○○	中学 国語

◆ 教科の指導法に関する科目等の履修状況

免許法施行規則に 定める科目区分	科目名	単 位 数	単 位 修 得 年 度 前 後	教員名	成 績	該当する「教員としての 資質能力」の項目					科目に関するコメント (身に付けたことや今後の課題等について)	教員 確認
						A	B	C	D	E		
教育の基礎的理 解に関する科目	教職概論	2	R4 後	○○○○	良	1						
道徳、総合的な 学習の時間等の 指導法及び生徒 指導、教育相談 等に関する科目	生徒・進路指導論	2	R5 前	○○○○	優		5	9	13			
教科の指導法に 関する科目												
教育実践に関す る科目												

教員所見等
-------

【記入例】

教職課程の履修状況

入学年度	所属学部・学科等	学籍番号	氏名	取得を希望する教員 免許状の学校種・教科
令和4年度	法文学部      ○○学科      ●●●      コース	○○○○	○○○○	中学 国語

◆ 教科に関する専門的事項に関する科目の履修状況

免許法施行規則に 定める科目区分	科目名	単 位 数	単 位 修 得 年 度 前/後	教員名	成 績	該当する「教員としての 資質能力」の項目					科目に関するコメント (身に付けたことや今後の課題等について)	教員 確認
						A	B	C	D	E		
国語学	日本語学概説A	2	R4 後	○○○○	秀					18		
国文学	日本文学史概説A	2	R5 前	○○○○	良					18		

教員所見等
-------

		科目名	該当する「教員としての資質能力」					
			A 教職の理解	B 連携・協働力, 自己改善力の育成	C 学習者理解	D 構想力, 展開力, 評価力等	E 教科領域等の内容理解	
教科の指導法に関する科目等	教育の基礎的理解に関する科目	教職概論 (法文学部)	1					
		教育原論	1 2					
		教育心理学	1 4	5 7 8	9 10 11	12 13 16		
		教育制度論	1 2					
		特別支援教育基礎論	3		9 11			
		教育課程論	開講期にシラバスに記載します					
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	中等道徳教育論	1 2 3 4	5 6 7 8	9	12 13 14 15 16	17 18 19	
		総合的な探究の時間及び特別活動の指導法	1 3	6		14 15	19	
		教育の方法及び技術 (情報通信技術の活用含む)	1 3	5 7 8		14 15 16	19	
		生徒・進路指導論		5	9	13		
		学校教育相談	3	5 6 7 8	9 10	13		
	教科の指導法に関する科目	国語科教育Ⅱ	1 2 3			14	17 18	
		国語科指導法Ⅰ				14 15	17 18	
		国語科指導法Ⅱ				14 15	17 18	
		国語科指導法Ⅲ				14 15	17 18	
		国語科指導法Ⅳ				14	18	
	教育実践に関する科目	教職実践演習 (法文学部)	1 2 3 4	5 6 7 8	9 10 11	12 13 14 15 16	17 18 19	
		中学校教育実習 (法文学部)	3 4			12 13 14 15 16	17 18	
		教育実習事前・事後指導 (法文学部)	3			14 15 16	17 18	
	教科に関する専門的事項に関する科目	国語学	日本語学概説 A					18
			日本語学概説 B					18
日本語学研究 A							18	
日本語学研究 B							18	
日本語学演習 A1							18	
日本語学演習 B1							18	
言語と文化							18	
言語と文化演習							18	
国文学		日本文学史概説 A					18	
		日本文学史概説 B					18	
		日本古典文学研究 A					18	
		日本古典文学研究 B					18	
		日本近現代文学研究 A					18	

教科に関する専門的事項に関する科目	国文学	日本近現代文学研究 B				18
		日本古典文学演習 A1				18
		日本古典文学演習 B1				18
		日本近現代文学演習 A1				18
		日本近現代文学演習 B1				18
		日本古典文学 リテラシー実習				18
	漢文学	中国文学概説 A				18
		中国文学概説 B				18
		中国文学研究				18
	書道	書道実習				18

		科目名	該当する「教員としての資質能力」					
			A 教職の理解	B 連携・協働力, 自己改善力の育成	C 学習者理解	D 構想力, 展開力, 評価力等	E 教科領域等の内容理解	
教科の指導法に関する科目等	教育の基礎的理解に関する科目	教職概論 (法文学部)	1					
		教育原論	1 2					
		教育心理学	1 4	5 7 8	9 10 11	12 13 16		
		教育制度論	1 2					
		特別支援教育基礎論	3		9 11			
		教育課程論	開講期にシラバスに記載します					
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	中等道徳教育論	1 2 3 4	5 6 7 8	9	12 13 14 15 16	17 18 19	
		総合的な探究の時間及び特別活動の指導法	1 3	6		14 15	19	
		教育の方法及び技術 (情報通信技術の活用含む)	1 3	5 7 8		14 15 16	19	
		生徒・進路指導論		5	9	13		
		学校教育相談	3	5 6 7 8	9 10	13		
	教科の指導法に関する科目	社会科教育法 I	3			14 15	18	
		社会科教育法 II				14 15 16	17 18	
		社会科教育法 III				14 15 16	17 18	
		社会科教育法 IV				14 15 16	17 18	
	教育実践に関する科目	教職実践演習 (法文学部)	1 2 3 4	5 6 7 8	9 10 11	12 13 14 15 16	17 18 19	
		中学校教育実習 (法文学部)	3 4			12 13 14 15 16	17 18	
		教育実習事前・事後指導 (法文学部)	3			14 15 16	17 18	
	教科に関する専門的事項に関する科目	日本史及び外国史	日本史概説					18
			東洋史概説 A					18
			東洋史概説 B					18
西洋史概説							18	
日本経済史							18	
経済史入門							18	
歴史のなかの社会学							18	
考古学概説 A							18	
考古学概説 B							18	
考古学研究 A							18	
考古学研究 B							18	
考古学研究 C							18	
日本歴史・文化研究 A							18	
日本歴史・文化研究 B							18	

教科に関する専門的事項に関する科目	日本史及び外国史	日本歴史・文化研究 C				18
		日本歴史・文化演習 A1				18
		日本歴史・文化演習 B1				18
		アジア歴史・文化研究 A				18
		アジア歴史・文化研究 B				18
		アジア歴史・文化演習 A1				18
		アジア歴史・文化演習 B1				18
		アジア歴史・文化演習 C1				18
		西洋歴史・文化研究 A				18
		西洋歴史・文化研究 B				18
		西洋歴史・文化演習 A1				18
		西洋歴史・文化演習 B1				18
		古文書実習 A				18
		古文書実習 B				18
		地理学	人文地理学概説			
	自然地理学概説					18
	地誌学概説					18
	地理学講義 A					18
	地理学講義 B					18
	地誌学講義					18
	比較民俗学概説					18
	文化人類学概説					18
	文化人類学研究					18
	地理学演習 A1					18
	地理学演習 B1					18
	地理学実験					18
	地理学実習					18
	法律学, 政治学	法学の基礎				18
		政治学				18
		司法制度論				18
		憲法人権 I				18
		憲法人権 II				18
		憲法統治				18
行政法総論 I					18	
行政法総論 II					18	
国家補償法					18	
行政争訟法					18	
地方自治法					18	
刑法総論 I					18	

教科に関する専門的事項に関する科目	法律学, 政治学	刑法総論Ⅱ				18
		刑法各論Ⅰ				18
		刑法各論Ⅱ				18
		刑事訴訟法Ⅰ				18
		刑事訴訟法Ⅱ				18
		民法総則				18
		物権法Ⅰ				18
		物権法Ⅱ				18
		債権法Ⅰ				18
		債権法Ⅱ				18
		債権法Ⅲ				18
		家族法				18
		環境法				18
		社会保障法				18
		民事訴訟法Ⅰ				18
		民事訴訟法Ⅱ				18
		民事執行・保全法				18
		倒産法				18
		租税法				18
		国際私法				18
		国際取引法				18
		国際関係論				18
		英米法				18
	法社会学				18	
	社会学, 経済学	社会学概論				18
		経済学概論				18
		マクロ経済学Ⅰ				18
		マクロ経済学Ⅱ				18
		ミクロ経済学Ⅰ				18
		ミクロ経済学Ⅱ				18
		統計作成論				18
		統計利用論				18
		日本経済論				18
		家族社会学				18
現代社会と地域社会					18	
国際経済学Ⅰ					18	
国際経済学Ⅱ					18	
財政政策論Ⅰ					18	
財政政策論Ⅱ					18	

教科に関する専門的事項に関する科目	社会学, 経済学	経済政策論Ⅰ				18
		経済政策論Ⅱ				18
		東南アジア経済論				18
		地域計量分析				18
		社会問題と社会意識				18
		社会的コミュニケーション論				18
		農業政策論				18
		地域計画論				18
		社会と経済の統計				18
		社会調査				18
		福祉と地域の社会学				18
		比較地域文化論				18
		比較地域社会論				18
		芸術文化デザイン論				18
		公共経済学				18
		国際貿易投資論Ⅰ				18
		国際貿易投資論Ⅱ				18
	アジア農村経済論				18	
	哲学, 倫理学, 宗教学	哲学概説				18
		倫理学概説				18
		哲学研究 A				18
		哲学研究 B				18
		哲学演習 A1				18
		哲学演習 B1				18
		現代文化論				18
		ポピュラーカルチャー論				18
		芸術文化史概説				18
		現代文化論演習 1				18
		ポピュラーカルチャー論演習 1				18
		芸術文化論演習				18
書籍文化研究					18	
書籍文化演習 1				18		



		科目名	該当する「教員としての資質能力」				
			A 教職の理解	B 連携・協働力, 自己改善力の育成	C 学習者理解	D 構想力, 展開力, 評価力等	E 教科領域等の内容理解
教科の指導法に関する科目等	教育の基礎的理解に関する科目	教職概論 (法文学部)	1				
		教育原論	1 2				
		教育心理学	1 4	5 7 8	9 10 11	12 13 16	
		教育制度論	1 2				
		特別支援教育基礎論	3		9 11		
		教育課程論	開講期にシラバスに記載します				
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	中等道徳教育論	1 2 3 4	5 6 7 8	9	12 13 14 15 16	17 18 19
		総合的な探究の時間及び特別活動の指導法	1 3	6		14 15	19
		教育の方法及び技術 (情報通信技術の活用含む)	1 3	5 7 8		14 15 16	19
		生徒・進路指導論		5	9	13	
		学校教育相談	3	5 6 7 8	9 10	13	
	教科の指導法に関する科目	英語科指導法 I	3	7 8			18
		英語科教育		7		14	18
		英語科指導法 II	3	5 7 8		13 16	18
		英語科指導法 III					18
	教育実践に関する科目	教職実践演習 (法文学部)	1 2 3 4	5 6 7 8	9 10 11	12 13 14 15 16	17 18 19
		中学校教育実習 (法文学部)	3 4			12 13 14 15 16	17 18
		教育実習事前・事後指導 (法文学部)	3			14 15 16	17 18
	教科に関する専門的事項に関する科目	英語学	英語学概説 A				18
			英語学概説 B				18
			英語学研究				18
英語学演習 1						18	
英米文学		イギリス文学概説 A				18	
		イギリス文学概説 B				18	
		アメリカ文学概説 A				18	
		アメリカ文学概説 B				18	
		イギリス演劇研究				18	
		イギリス文学演習 1				18	
		アメリカ文学演習 1				18	
アメリカ小説論					18		
英語コミュニケーション		英語オーラル		7			18
		英語コミュニケーション A		7			18

英語コミュニケーション	英語コミュニケーション B		7			18
	英語ライティング					18
異文化理解	英語圏比較文化論					18
	社会言語学					18
	社会言語学演習 1					18

	科目名	該当する「教員としての資質能力」					
		A 教職の理解	B 連携・協働力, 自己改善力の育成	C 学習者理解	D 構想力, 展開力, 評価力等	E 教科領域等の内容理解	
教科の指導法に関する科目等	教職概論 (法文学部)	1					
	教育原論	1 2					
	教育の基礎的理解に関する科目	1 4	5 7 8	9 10 11	12 13 16		
	教育心理学	1 2					
	教育制度論	3		9 11			
	特別支援教育基礎論	開講期にシラバスに記載します					
	教育課程論						
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	総合的な探究の時間及び特別活動の指導法	1 3	6		14 15	19
		教育の方法及び技術 (情報通信技術の活用含む)	1 3	5 7 8		14 15 16	19
		生徒・進路指導論		5	9	13	
		学校教育相談	3	5 6 7 8	9 10	13	
	教科の指導法に関する科目	国語科教育Ⅱ	1 2 3			14	17 18
		国語科指導法Ⅰ				14 15	17 18
		国語科指導法Ⅱ				14 15	17 18
		国語科指導法Ⅲ				14 15	17 18
		国語科指導法Ⅳ				14	18
	教育実践に関する科目	教職実践演習 (法文学部)	1 2 3 4	5 6 7 8	9 10 11	12 13 14 15 16	17 18 19
		高等学校教育実習 (法文学部)	3 4			12 13 14 15 16	17 18
		教育実習事前・事後指導 (法文学部)	3			14 15 16	17 18
	教科に関する専門的事項に関する科目	国語学	日本語学概説 A				18
			日本語学概説 B				18
日本語学研究 A						18	
日本語学研究 B						18	
日本語学演習 A1						18	
日本語学演習 B1						18	
言語と文化						18	
言語と文化演習						18	
国文学		日本文学史概説 A				18	
		日本文学史概説 B				18	
		日本古典文学研究 A				18	
		日本古典文学研究 B				18	
		日本近現代文学研究 A				18	
		日本近現代文学研究 B				18	

教科に関する専門的 事項に関する科目	国文学	日本古典文学演習 A1				18
		日本古典文学演習 B1				18
		日本近現代文学演習 A1				18
		日本近現代文学演習 B1				18
		日本古典文学 リテラシー実習				18
	漢文学	中国文学概説 A				18
		中国文学概説 B				18
		中国文学研究				18

	科目名	該当する「教員としての資質能力」					
		A 教職の理解	B 連携・協働力, 自己改善力の育成	C 学習者理解	D 構想力, 展開力, 評価力等	E 教科領域等の内容理解	
教科の指導法に関する科目等	教育の基礎的理解に関する科目	教職概論 (法文学部)	1				
		教育原論	1 2				
		教育心理学	1 4	5 7 8	9 10 11	12 13 16	
		教育制度論	1 2				
		特別支援教育基礎論	3		9 11		
		教育課程論	開講期にシラバスに記載します				
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	総合的な探究の時間及び特別活動の指導法	1 3	6		14 15	19
		教育の方法及び技術 (情報通信技術の活用含む)	1 3	5 7 8		14 15 16	19
		生徒・進路指導論		5	9	13	
		学校教育相談	3	5 6 7 8	9 10	13	
	教科の指導法に関する科目	地理歴史科教育法Ⅰ				14 15	17 18
		地理歴史科教育法Ⅱ				14 15	17 18
	教育実践に関する科目	教職実践演習 (法文学部)	1 2 3 4	5 6 7 8	9 10 11	12 13 14 15 16	17 18 19
		高等学校教育実習 (法文学部)	3 4			12 13 14 15 16	17 18
		教育実習事前・事後指導 (法文学部)	3			14 15 16	17 18
	教科に関する専門的事項に関する科目	日本史	日本史概説				18
			考古学概説 A				18
			考古学概説 B				18
考古学研究 A						18	
考古学研究 B						18	
考古学研究 C						18	
日本歴史・文化研究 A						18	
日本歴史・文化研究 B						18	
日本歴史・文化研究 C						18	
日本歴史・文化演習 A1						18	
日本歴史・文化演習 B1						18	
古文書実習 A						18	
古文書実習 B					18		
外国史		西洋史概説				18	
		東洋史概説 A				18	
		東洋史概説 B				18	
		アジア歴史・文化研究 A				18	

教科に関する専門的事項に関する科目	外国史	アジア歴史・文化研究 B				18
		アジア歴史・文化演習 A1				18
		アジア歴史・文化演習 B1				18
		アジア歴史・文化演習 C1				18
		西洋歴史・文化研究 A				18
		西洋歴史・文化研究 B				18
		西洋歴史・文化演習 A1				18
		西洋歴史・文化演習 B1				18
	人文地理学及び自然地理学	人文地理学概説				18
		自然地理学概説				18
		地理学講義 A				18
		地理学講義 B				18
		比較民俗学概説				18
		文化人類学概説				18
		文化人類学研究				18
		地理学演習 A1				18
		地理学演習 B1				18
		地理学実験				18
		地理学実習				18
	地誌	地誌学概説				18
地誌学講義					18	

		科目名	該当する「教員としての資質能力」					
			A 教職の理解	B 連携・協働力, 自己改善力の育成	C 学習者理解	D 構想力, 展開力, 評価力等	E 教科領域等の内容理解	
教科の指導法に関する科目等	教育の基礎的理解に関する科目	教職概論 (法文学部)	1					
		教育原論	1 2					
		教育心理学	1 4	5 7 8	9 10 11	12 13 16		
		教育制度論	1 2					
		特別支援教育基礎論	3		9 11			
		教育課程論	開講期にシラバスに記載します					
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	総合的な探究の時間及び特別活動の指導法	1 3	6		14 15	19	
		教育の方法及び技術 (情報通信技術の活用含む)	1 3	5 7 8		14 15 16	19	
		生徒・進路指導論		5	9	13		
		学校教育相談	3	5 6 7 8	9 10	13		
	教科の指導法に関する科目	公民科教育法 I	3			14 15	17 18	
		社会科教育法 III				14 15 16	17 18	
	教育実践に関する科目	教職実践演習 (法文学部)	1 2 3 4	5 6 7 8	9 10 11	12 13 14 15 16	17 18 19	
		高等学校教育実習 (法文学部)	3 4			12 13 14 15 16	17 18	
		教育実習事前・事後指導 (法文学部)	3			14 15 16	17 18	
	教科に関する専門的事項に関する科目	法律学, 政治学	法学の基礎					18
			政治学					18
司法制度論							18	
憲法人権 I							18	
憲法人権 II							18	
憲法統治							18	
行政法総論 I							18	
行政法総論 II							18	
国家補償法							18	
行政争訟法							18	
地方自治法							18	
刑法総論 I							18	
刑法総論 II							18	
刑法各論 I							18	
刑法各論 II							18	
刑事訴訟法 I					18			

教科に関する専門的事項に関する科目	法律学, 政治学	刑事訴訟法Ⅱ				18
		民法総則				18
		物権法Ⅰ				18
		物権法Ⅱ				18
		債権法Ⅰ				18
		債権法Ⅱ				18
		債権法Ⅲ				18
		家族法				18
		環境法				18
		社会保障法				18
		民事訴訟法Ⅰ				18
		民事訴訟法Ⅱ				18
		民事執行・保全法				18
		倒産法				18
		租税法				18
		国際私法				18
		国際取引法				18
		国際関係論				18
		英米法				18
		法社会学				18
	社会学, 経済学	社会学概論				18
		経済学概論				18
		マクロ経済学Ⅰ				18
		マクロ経済学Ⅱ				18
		ミクロ経済学Ⅰ				18
		ミクロ経済学Ⅱ				18
		統計作成論				18
		統計利用論				18
		日本経済論				18
		家族社会学				18
		現代社会と地域社会				18
		財政政策論Ⅰ				18
財政政策論Ⅱ					18	
国際経済学Ⅰ					18	
国際経済学Ⅱ				18		



教科に関する専門的事項に関する科目	社会学, 経済学	経済政策論 I				18
		経済政策論 II				18
		東南アジア経済論				18
		地域計量分析				18
		社会問題と社会意識				18
		社会的コミュニケーション論				18
		農業政策論				18
		地域計画論				18
		社会と経済の統計				18
		社会調査				18
		福祉と地域の社会学				18
		比較地域文化論				18
		比較地域社会論				18
		芸術文化デザイン論				18
		公共経済学				18
		国際貿易投資論 I				18
		国際貿易投資論 II				18
		アジア農村経済論				18
	哲学, 倫理学, 宗教学, 心理学	哲学概説				18
		倫理学概説				18
		心理学概論				18
		哲学研究 A				18
		哲学研究 B				18
		哲学演習 A1				18
		哲学演習 B1				18
		認知心理学 (知覚・認知心理学)				18
		心理学研究法				18
		学習・言語心理学				18
		産業・組織心理学				18
		社会心理学 (社会・集団・家族心理学)				18
福祉心理学				18		
臨床心理学 (臨床心理学概論)				18		
心理学統計法				18		
現代文化論				18		

科目に関する専門的事項に関する科目	哲学, 倫理学, 宗教学, 心理学	ポピュラーカルチャー論					18
		芸術文化史概説					18
		現代文化論演習 1					18
		ポピュラーカルチャー論演習 1					18
		芸術文化論演習					18
		書籍文化研究					18
		書籍文化演習 1					18

		科目名	該当する「教員としての資質能力」				
			A 教職の理解	B 連携・協働力, 自己改善力の育成	C 学習者理解	D 構想力, 展開力, 評価力等	E 教科領域等の内容理解
教科の指導法に関する科目等	教育の基礎的理解に関する科目	教職概論 (法文学部)	1				
		教育原論	1 2				
		教育心理学	1 4	5 7 8	9 10 11	12 13 16	
		教育制度論	1 2				
		特別支援教育基礎論	3		9 11		
		教育課程論	開講期にシラバスに記載します				
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	総合的な探究の時間及び特別活動の指導法	1 3	6		14 15	19
		教育の方法及び技術 (情報通信技術の活用含む)	1 3	5 7 8		14 15 16	19
		生徒・進路指導論		5	9	13	
		学校教育相談	3	5 6 7 8	9 10	13	
	教科の指導法に関する科目	英語科指導法 I	3	7 8			18
		英語科教育		7		14	18
	教育実践に関する科目	教職実践演習 (法文学部)	1 2 3 4	5 6 7 8	9 10 11	12 13 14 15 16	17 18 19
		高等学校教育実習 (法文学部)	3 4			12 13 14 15 16	17 18
		教育実習事前・事後指導 (法文学部)	3			14 15 16	17 18
	教科に関する専門的事項に関する科目	英語学	英語学概説 A				18
			英語学概説 B				18
			英語学研究				18
			英語学演習 1				18
英米文学		イギリス文学概説 A				18	
		イギリス文学概説 B				18	
		アメリカ文学概説 A				18	
		アメリカ文学概説 B				18	
		イギリス演劇研究				18	
		イギリス文学演習 1				18	
		アメリカ文学演習 1				18	
		アメリカ小説論				18	
英語コミュニケーション		英語オーラル		7			18
		英語コミュニケーション A		7			18
		英語コミュニケーション B		7			18

事 教 項 に 関 す る 科 目 的 的	英語コミュニケーション	英語ライティング					18
	異文化理解	英語圏比較文化論					18
		社会言語学					18
		社会言語学演習 1					18

		科目名	該当する「教員としての資質能力」				
			A 教職 の理解	B 連 携・協 働力, 自己改 善力の 育成	C 学 習 者理解	D 構 想力, 展 開力, 評 価力 等	E 教科領 域等の内 容理解
教科の指導法に関する科目等	教育の基礎的理解に関する科目	教職概論 (法文学部)	1				
		教育原論	1 2				
		教育心理学	1 4	5 7 8	9 10 11	12 13 16	
		教育制度論	1 2				
		特別支援教育基礎論	3		9 11		
		教育課程論	開講期にシラバスに記載します				
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	総合的な探究の時間及び特別活動の指導法	1 3	6		14 15	19
		教育の方法及び技術 (情報通信技術の活用含む)	1 3	5 7 8		14 15 16	19
		生徒・進路指導論		5	9	13	
		学校教育相談	3	5 6 7 8	9 10	13	
	教科の指導法に関する科目	商業科教育法 I	3			13 14 15	17 18
		商業科教育法 II	3			13 14 15	17 18
	教育実践に関する科目	教職実践演習 (法文学部)	1 2 3 4	5 6 7 8	9 10 11	12 13 14 15 16	17 18 19
		高等学校教育実習 (法文学部)	3 4			12 13 14 15 16	17 18
		教育実習事前・事後指導 (法文学部)	3			14 15 16	17 18
教科に関する専門的事項に関する科目	商業の関係科目	企業論					18
		企業会計論					18
		商学総論					18
		会社法 I					18
		会社法 II					18
		商取引法 I					18
		商取引法 II					18
		有価証券法					18
		商業簿記					18
		財務会計論					18
		経営管理論					18
		経営戦略論					18
		経営分析					18
		工業簿記・原価計算論					18

教科に関する専門的事項に関する科目	商業の関係科目	管理会計論					18
		経営情報論					18
		情報ネットワーク論					18
		意思決定論					18
		国際経営論					18
		経営財務論					18
		国際金融論					18
		技術経営論					18
		マーケティング論					18
	職業指導	職業指導					18